

平成24年度受賞 前橋市立荒牧小学校
あらまきこどもの食事を考える会

活動を始めた時期：平成18年12月

推薦：前橋市長

～活動報告～

平成18年度の学校保健委員会で朝食摂取率について取り上げたのをきっかけに、「継続して食育に取り組むことが大切」ということから、「あらまきこどもの食事を考える会」が発足した。

発足以降、これまでに、家庭から工夫された簡単な朝食レシピを募集し「朝食レシピ集」を作成したり、家庭に行事食のアンケートを実施し、「我が家の伝統食・行事食レシピ集」を作成している。また、いかに残さず食べてもらうかをテーマに、家庭で工夫している調理法等を紹介した「フードロス0<ゼロ>をめざして」を刊行したほか、「旬の野菜レシピ集」も作成して野菜の摂取を働きかけるなど、家庭と連携しながら、食育の推進について、継続して取り組んでいる。

この会の構成メンバーには、PTA役員と教職員だけでなく、学校医、学校歯科医、学校栄養士も含まれ、レシピ集などの刊行物には、メンバーである学校医や、学校栄養士などの専門的な知識や、アドバイスも掲載している。また、近年では、子どもの目線で考えることの大切さから、会議に保健委員の児童も参加させるなどの取組も行っている。

このような活動を継続してきた結果、子どもたちの朝食摂取率は99%になり、「自分の体は自分で作る」という意識を芽生えさせるきっかけとなっている。また、レシピ集を活用して親子で料理を実践する活動も増加している。

活動の様子

